

24 V 出力可能な最大 8 チャンネルの可搬型 AWG(任意波形発生器)

SPECTRUM 社は大幅信号発生が可能な LXI ベースの AWG(任意波形発生器) 4 機種を新たに追加しました。

今日の高度な電子システムで使われる信号発生器として、AWG(任意波形発生器)の波形発生機能がお役に立ちます。SPECTRUM 社は、generatorNETBOX ファミリーに新たに 4 機種を追加しました。新機種は振幅 24V、8 チャンネルまで出力可能です。試験評価のアプリケーションに使用可能です。この AWG は最新の 16 ビット DA コンバータを使用し、最高出力アップデートレート 125 MS/s の DN2.657 と、40 MS/s の DN2.654 があり、両者共、完全同期の 4 チャンネルまたは 8 チャンネルの波形出力が可能です。

場所を問わない波形生成

PC やコンピュータネットワークとの簡単なイーサネット接続により、システム構築と操作を簡単に実現できる LXI ベースの機器として、generatorNETBOX はギガビットイーサネットを使用し、6.3 kg と軽量、小型でコンパクトな製品です。そのポータブルな特性を活かして、



テストベンチへの持ち込みや、他の機器とのラックマウント、更にはオプションの 12 VDC または 24 VDC を使った機動的な運用など、ほぼどのような場所でも使用可能です。

あらゆる試験波形の生成

完璧な波形発生のために、この AWG はチャンネル毎に独立した DA コンバータと出力段を備えています。また、完全な同期を確保するためにクロックとトリガはチャンネル間で共通になっています。信号品質の最適化を行うために、出力に 4 種類の切り替え可能なフィルタを組み込んでいます。超低歪と高ダイナミックレンジ、高 SN 比の信号発生を可能にするために、出力段は 16 ビットの高分解能 DA コンバータを備えています。

このシリーズの機種は、1 M Ω 負荷時 ± 12 V、50 Ω 負荷時 ± 6 V の振幅の波形発生が可能です。

SPECTRUM 社 CTO の Oliver Rovini は次のように述べています。

「この新しい AWG 製品は複数のチャンネルを 1 台に集約することで、DC から 60 MHz の範囲でより大きなテスト信号を発生させたいと考えている方のために、コスト効果の高いソリューションを提案しています。私たちは設計にあたり、汎用性を意識し、テストや制御信号のほぼ無制限な発生が可能な機能を組み込んでいます。例えば 2 × 512 M サンプル (2 × 1 GB) のメモリを実装することにより、シングルショットやループ、FIFO、ゲート、シーケンスなどの様々な動作モードで、長くかつ複雑な波形発生が可能です。

FIFO モードでは、ギガビットイーサネットを介して PC メモリから AWG メモリへ、ストリーミングデータを連続的に転送できます。

フロントパネルの多目的 I/O コネクタで、AWG の柔軟性が更に広がります。非同期のデジタル入出力、トリガ出力、run/arm ステータス、PLL 基準クロック、マーカ出力が I/O コネクタに割り付けられます。

簡単な制御と波形発生

製品に標準添付の SBench 6- Pro で、簡単で使いやすいインターフェースで AWG のすべてのモードと設定を制御できます。SBench 6- Pro は多チャンネルの操作をサポートしています。更に、波形表示、信号発生、データ解析と文書化の機能を備えています。正弦波や三角波、矩形波といった基本的な波形はソフト上の EasyGenerator で周波数や振幅、位相を設定の上、生成できます。より複雑な信号は数式を使って発生でき、また、他のプログラムで生成した波形や、デジタイザ、オシロスコープなどで測定した波形をバイナリ、ASCII や Wave format の形式でインポートすることも可能です。

AWG はプログラムでの制御が可能でドライバは無償で提供されています。サポート対象は、C++、VB.NET、C#、J#、Delphi、Java や Python といった主要な言語の他に、LabVIEW や MATLAB といったサードパーティーのソフトウェアツールも対象です。

5 年保証

この製品群は他の製品と同様に 5 年保証です。